

3年生2月以降国試対策内容 たたき台

問題を解く数の減少を伴うので、2月および居残り期間のみに適用したほうがいいかも。

課題点～ここ最近の学生の変容～

- 成績低迷
- グループ学習困難
 - アウトプットできない。
 - 知識量に差がある。

対策～助け合うのではなく、いっしょに作業させる～

- グループ学習困難の原因を情緒面に起因させるのではなく、「標準偏差がばらつき、話が噛み合わない」と想定する。
- 消極的で知識のない学生でも発言できる環境を作る必要がある。
 - 「わからない」「解答解説が間違っている」ことをポジティブ要素に変換させる。
 - 知識量の差が顕在しにくいシステムを作る。
- グループ学習中心から個人学習も交えたハイブリッド型へ

方法～決められた「作業」をこなす～

- 下記のタイムスケジュール（1セッション：90分）を回す（4回程度）。
- sessionごとに書記とタイムキーパーを持ち回りで担当する。
 - 書記は「ディスカッション」内容を簡単に記録する。
 - タイムキーパーはタイマーで以下の1～4項目を時間管理する。

タイムスケジュール（1 session: 90分）

1. 問題を解いて答え合わせまで（20分）

- 20問程度を解き、その場で答え合わせをする。

2. 間違い問題のピックアップと共有（10分）

- 各自分が間違えた問題を1～2問選んでグループ内で共有する。
 - なるべく被らないよう問題を選ぶ。

3. ディスカッション（30分）

- 「間違えやすいポイント」や「必要な知識」を確認し合うディスカッションを行う。
 - 「このステージは表で覚えるほうがいいね」
 - 「正答以外のこの選択肢の意味も知っておくべき」など。
- 書記係が簡単にまとめてmanabaに提出する。

4. 個人復習（30分）

- 教科書・参考書・動画・AIなどを用いて、各自でしっかり復習する。